

各関係機関の長 殿

国立社会保障・人口問題研究所長
遠 藤 久 夫
(公印省略)

室長（社会保障研究部門）の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今般、当研究所におきましては、下記により研究職員を公募することといたしましたので、用務御多忙のところ誠に恐縮ですが、関係者への周知方につきよろしくお願い申し上げます。

記

1 職 種

社会保障研究部門室長（厚生労働技官・研究職）1人

2 業務内容

- (1) 当研究所が実施する、医療（保険）制度、介護（保険）制度に係る調査・研究事業を企画・立案し、及びそれらに参加し、統計的な手法を用いた研究課題の達成により、政策の事前評価・事後評価に係る論点の整理、政策的含意の提供を含む研究成果の国内外への発信を行うこと。
- (2) 研究所・研究所職員が開催するシンポジウム・セミナー・研究会等の企画・立案及び参加、機関誌の編集及び論文執筆、国際機関との連携事業、厚生労働省への資料提供等の関連各種業務に従事すること。

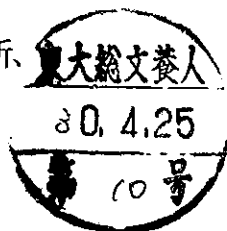
3 応募資格

- (1) 大学院博士課程において博士課程単位取得者、もしくは同等と認められる者。
- (2) 医療（保険）制度、介護（保険）制度に係る量的な研究手法による研究業績を有すること。
なお、主な専攻分野としては経済学、社会学を始めとする社会科学分野及び疫学系分野を想定するが、応募資格として専攻分野を制限しない。
- (3) 横断的調査・縦断的調査に係る分析手法のみならず調査設計に係る知識を有し、これらを自ら企画・立案を行い、外部の研究者等と連携・協力して、実施する能力を有すること。
- (4) 国家公務員としての責務を自覚して、研究に従事できること。省庁、研究者、報道関係、一般国民等からの照会に対し、専門事項や研究成果をわかりやすく説明するためのコミュニケーション能力を有すること。国際機関や外国政府等関係者、海外の研究者と英語その他の外国語による連絡調整、専門的討論を行う語学能力を有すること。

4 応募書類

(1) 履歴書（A4版横書き）

記載内容：写真貼付（6か月以内撮影）、氏名（押印）、性別、生年月日、現住所、
連絡先（電話番号及びメールアドレス）、学歴（高等学校卒業以降）、



職歴（最終学歴から現在まで）、学位、所属学会を遺漏なく記入のこと。
語学能力について、具体的かつ客観的に記入すること。

(2) 卒業証明書（大学以降）

(3) 成績証明書（大学以降）

(4) 学位記のコピー（大学以降）

(5) 業績内容

著書、論文、学会報告等について以下のもの。

※関連する勤務実績（報告書執筆等）がある場合は、その内容について記載して
差し支えない。

①リスト

②主要なもの5本以内の要旨（各1,000字以内）

③②の全文のコピー1部（A4版）

(6) 志望理由書（2,000字以上）

※上記「2 業務内容」の内容と、これまでの研究・勤務実績等とを関連させながら具体的に記述すること。

※ 送付封筒の表側に朱書きで「研究部門室長 応募書類」と必ず記入し、書留にて郵送すること。

5 応募期限 平成30年7月31日（火）（必着）

6 選考方法 書類選考を行った後、90分程度の研究報告及び面接試験を行い、
決定する。結果はその都度連絡する。

7 採用予定日 平成30年10月1日（予定）
（原則として、採用後6か月は条件付採用期間となる。）

8 採用後の勤務予定地 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル6階
国立社会保障・人口問題研究所

9 勤務条件等

(1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、
学歴経歴等を勘案して決定する。

(2) 1週間当たりの勤務時間は、38時間45分（週休2日制）。

(3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となる。）
のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備さ
れている。

(4) 勤務時間は9時30分から18時15分までを基本とするが、フレックス制がある。

10 書類送付及び問い合わせ先

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル6階
国立社会保障・人口問題研究所 総務課庶務係
電話 03-3595-2984（ダイヤル）

*業務内容、勤務条件、応募条件等に質問のある方は、下記に遠慮なくご質問ください。

メールアドレス saiyou@ipss.go.jp